

2021年07月20日(火)【外為L a b】松田哲

タイトル:【ドル/円の売り圧力】

東京オリンピックを目前に控えて、様々なトラブルが出ている。

東京オリンピックの開会式での作曲担当の一人が、「過去のいじめ問題」を理由に、辞任した。

その「いじめ」は、障碍者に対するものも含まれており、東京オリンピック・パラリンピックの理念に、著しく反する行為。

表面上は、辞任の形だが、事実上の更迭とみてよいのだろう。

今回の東京オリンピックに関しては、トラブルが多すぎる、と考えます。

その最も代表的なトラブルは、「女性蔑視」で辞任した東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の元会長の森喜朗氏だ、と考えます。

今回の作曲担当者の「過去のいじめ問題」は、森喜朗氏のケースよりも悪質であり、辞任は当然と考えます。

そもそも、組織委員会にその責任がある、と考えます。

組織委員会は、その責任を取らずに、曖昧のまま、東京オリンピックの開催を迎えることになるでしょう。

このような情勢では、とてもではないが、東京オリンピック・パラリンピックを祝う気持ちには、全くならない。

今回のオリンピックほど、忌み嫌われたオリンピックは無いのだろう、と考えます。

東京オリンピック・パラリンピックの開催に、賛成意見の人もたくさんいるのでしょうか、今回ほど開催に反対する人が多いケースは稀だろう、と考えます。

+++++++++++++++++++++

海外から来日したオリンピックの競技選手たちにも、新型コロナウイルスの感染者が出ています。

具体的には、今週 7 月 22 日に、日本代表と対戦する南アフリカのサッカー選手の複数人に、感染者が出ています。

現時点で、試合開始まで 2 日前にもかかわらず、どのように対応するのか、明白ではありません。

東京オリンピック・パラリンピック組織委員会は、FIFAなどと、実施の可否について協議中の様子。

+++++++++

このところの日本の株式市場は、その下落が著しい。

日本のみならず、世界的な新型コロナウイルス変異株（デルタ株）の感染拡大が、株式市場の売り圧力になっている、と考えます。

そして、東京オリンピック・パラリンピックへの対応のまづさが、株式市場の売り圧力を助長している、と考えます。

さらに、日本の株式市場の下落は、外国為替市場でのドル／円の売り圧力となっている、と考えます。

+++++++++

（2021 年 07 月 20 日東京時間 15：45 記述）